

【オンラインワークショップ】

開発途上国の課題を解きほぐし、 SDGsに繋がるソーシャルイノベーションを考える

－ WFP国連世界食糧計画のアフリカ事例から見るSDGs －
主催:PwC・内閣府、後援:国連WFP

開催概要

この度、PwCコンサルティング合同会社は、内閣府の委託の下、日本が開発途上国等のSDGsにイノベーションで貢献するための調査事業の一環として、アフリカのSDGsに関する課題を分析するワークショップを開催します。ただいま、当ワークショップの参加者を募集しています。(ワークショップはすべてオンライン形式で、令和3年12月から令和4年1月にかけて開催されます。また、ワークショップの事前説明会を11月10日(水)に実施いたします。)

本ワークショップでは、WFP国連世界食糧計画(以降、国連WFP)の協力の下、人類の最重要課題の一つである「食糧問題」をテーマに、課題の分析を行います。

ワークショップにご参加いただくことで、PwCコンサルティングが持つソーシャルイノベーション創出のノウハウを通じて、問題の発生要因や課題解決に向けた介入ポイントを特定し、ご自身や所属組織がとりうるアクションをイメージしていただくことが可能となります。また、国連WFPはもちろんのこと、投資家や課題当事国・課題テーマの有識者等、事業創出に向けたサポーターとのネットワーク構築の場としてもご活用いただけます。

本ワークショップは、開発途上国に加え国内外におけるSDGsをきっかけとした事業創出を検討する絶好の機会となりますので、奮ってご参加いただけますと幸いです。

1. 事前説明会のご案内


ワークショップの開催に先駆け、内容のご案内及び、開発途上国課題への理解を深めるため、事前説明会を開催いたします。本ワークショップ及び、開発途上国における事業創出にご興味のある方は、下記概要をご参照の上、下記URLよりお申込みください。


開催概要

アジェンダ	日程	開催形式	申し込み方法
1. 開催趣旨 2. ご挨拶 3. シェアリング:開発途上国における社会事業創出の実態 4. 国連 WFP イノベーション事業のご紹介 5. ワークショップのご案内	11/10(水) 15:00-16:30	オンライン (ZOOM)	下記フォームよりお申し込みください (お申し込みフォーム) *参加受付締切日:11月9日(火)

*お申し込み後に日程が合わなくなった方には後日視聴用のURLをお送りいたします。

プログラム内容

<p>シェアリング:途上国における社会事業創出の実態</p>  <p>TABLE FOR TWO前代表理事/JIYU Lab代表の安東迪子様より、開発途上国における事業創出のジャーニー及び、ソーシャルイノベーションの理論と実態についてお話し頂きます</p> <p>【安東様ご経歴】 国内大手シンクタンク勤務後、食材輸入商社勤務を経て、TABLE FOR TWO Internationalの立ち上げに参画。2018年に代表理事に就任、2019年にジャパンSDGsアワード外務大臣賞を受賞。現在は TABLE FOR TWOのファウンダーとして活動をサポートする傍ら、慶応義塾大学 大学院 政策・メディア研究科にてソーシャルイノベーションに関する論文を執筆中</p>	<p>WFP国連世界食糧計画及びイノベーション事業のご紹介</p>  <p>国連WFP日本事務所様より、国連WFPのミッション及び、課題分析後のネクストステップとなるイノベーション事業についてご紹介頂きます。</p> <p>【国連WFP組織概要】 飢餓のない世界を目指して活動する国連の食糧支援機関として、途上国の地域社会と協力して栄養状態の改善と強い社会づくりをミッションとする。2020年ノーベル平和賞受賞</p> <p>【国連WFPイノベーション事業】 飢餓の撲滅に大きなインパクトをもたらすイノベーションの事業化支援プログラム。ブートキャンプや資金助成等を通じて、2015年から現在までに80以上の事業を創出し、370万人に展開。</p>
---	---

<p>ワークショップのご案内</p> <p>PwCコンサルティング合同会社より、ワークショップにて習得頂ける課題分析手法(情報収集方法、フレームワーク、他)及び、ワークショップの詳細なスケジュールについてご説明いたします。</p> <p>【使用するフレームワーク(例)】ステークホルダーマップ、社会システム図、インパクト指標、リーンキャンパス、他 *ワークショップでは、Zoomやオンラインホワイトボード(Miro)といったツールを用い、オンライン上でもストレスなくグループワークやディスカッションを行っていただくことが可能です。</p>	<p>【ワークショップ実施イメージ】</p> 
---	---

2. ワークショップのご案内

ワークショップでは、開発途上国の課題に関わるステークホルダーとの対話や、課題分析フレームワークを用い、課題解決に向けた介入ポイントと、ご自身及び所属組織の接点を探っていただけます。また、上記フレームワークを習得していただくことで、今回ワークショップで取り上げるテーマ以外の課題についてもご自身での分析が可能となります。当ワークショップにご興味のある方は、下記開催概要をご参照の上、ページ下記のURLよりお申し込みをお願いいたします。

開催概要

開催日程	開催日程は下記の通りです。 第1回 現象・問題の理解 : 12/9(木) 15:00-18:00 第2回 問題が解決された状態の明示 : 12/23(木) 15:00-18:00 第3回 介入ポイントの特定 : 1/13(木) 15:00-18:00 第4回 アイディアの創出(任意参加) : 1/27(木) 15:00-18:00 * 各回の開催時間は最大3時間を想定しておりますが、アジェンダに応じて2時間程度で終了する場合もございます。 * 第1-3回は内容の連続性から、可能な限り毎回のご参加を推奨いたします。第4回は任意でのご参加となります。
開催形式	オンライン(ZOOM形式)
主催	PwCコンサルティング合同会社、内閣府
後援	WFP国連世界食糧計画
対象	下記の要件に当てはまる方を始め、SDGsや開発途上国課題に関心のある方を幅広く募集いたします。 --- ・開発途上国の課題解決事業に携わっているが、困難さを感じている方 ・自身や所属組織の技術を活用できるポテンシャルがあるエリアや領域を特定したい方 ・組織の垣根を超えた視点を参考にして、事業を開拓したい方 ・自身の研究の事業化や、開発途上国課題の解決にご関心のある方 ・SDGsに関心があり、何らかのアクションを起こしたいとお考えの方
定員	50名程度 *お申し込み多数の場合は抽選等により参加者の絞り込みをさせていただきます。
参加費	無料(事前登録制)
申込方法	右記フォームよりお申し込みください。(お申し込みフォーム) *参加受付締切日:12月2日(木)
お問合せ	PwCコンサルティング合同会社 (北原、源嶋 : jp_cons_stiforsdgs_pmo@pwc.com)

* 事前説明会にご参加いただけなかった方も、ワークショップにご参加いただけます。事前説明会の録画情報をお送りしますので、ご視聴の上、ご参加ください。

各回プログラム

【分析対象とするテーマ】

日本と親和性の高いアフリカの主要国について、国連WFPが重点課題と掲げているテーマを対象に課題分析を行います。


- 対象国: エジプト、ケニア、ナイジェリア、等
- 対象テーマ: 「社会保障と安定した生計の機会」、「栄養価の高い食事の提供や必要性の教育」、「生産性向上とマーケットアクセス」、「よい食事を届けるためのバリューチェーン」、「災害等へのレジリエントなフードシステム」、「学校給食を起点としたコミュニティ強化」等

【実施内容】

	テーマ	アジェンダ	登壇者(仮)	WSを通じた参加者様の想定成果
第1回	現象・問題の理解	1. 現状や問題の把握 2. 問題の構造化及び共有	アカデミア、課題関係者	途上国の問題について、対象エリアごとの状況や、発生要因が理解できる
第2回	問題が解決された状態の明示	1. 課題関係者との対話 ¹ 2. 課題が解消された状態の明確化 3. 社会的インパクト指標の特定	課題関係者、インパクト評価有識者	課題解決の必要性や問題が解決された状態のイメージが湧いている
第3回	介入ポイントの特定	1. 周辺情報(対象国の法制度、インフラ、技術需要度等)の把握 2. 介入ポイントの特定	アカデミア、投資家	行動を起こすためのマインドブロック(知識不足やマネタイズ、コネクションに係る不安)がクリアされている
第4回(任意)	アイディアの創出 ²	1. アイディアの創出 2. フィードバック(個別)	事業創出支援者	自身や所属組織が行うべきアクションが具体的に明示できている

* 1: 課題関係者(課題当事者及び当事者に関りの深い主体)の方との対話は同時通訳を通じ、日本語で行っていただくことが可能です。

* 2: ワークショップの成果物は個人名や企業名が特定されない状態で公開させていただきます。但し、第4回「アイディアの創出」は個人ワークとなりご参加者様のビジネスアイデアが他の参加者様に共有、公開されることはございません。

主催: PwCコンサルティング合同会社  内閣府

後援:  World Food Programme

<個人情報取り扱いについて>

お申し込みの際にご記入いただきました個人情報は、PwC Japanグループの個人情報保護方針に従い適切に管理いたします。詳細の取り扱いについては、以下のウェブサイトをご覧ください。
<https://www.pwc.com/jp/ja/sitemap/privacy/consulting.html>